



# まちの

# わだい



## 図書館から

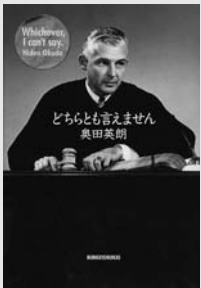
新しい本が入りました

どちらとも言えません

奥田 英朗／著

エッセイ

たかがスポーツなんだから。キツイ野次に無責任な噂、好きに言わせてもらっています。オクダ流スポーツからのぞいてみるニッポン。

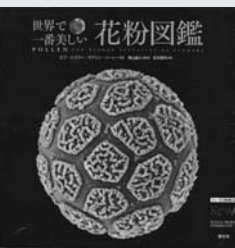


世界で一番美しい花粉図鑑

ロブ・ケスラー／著

一般書

神秘的な花粉の世界をビジュアライズ、学問と芸術の垣根を超えた新しい写真図鑑。自然の驚異と科学の美しい融合がここに。



できたよ、なわとび

太田 昌秀／監修

児童書

初めてなわとびにさわるときの基本から、飛べたらヒーローになれるような難しい技まで解説しています。



「早く大きくなってね」園児らがエゾヤマザクラを植樹

町制施行60周年記念事業の「記念植樹祭」を11月1日レクリエーション公園桜の丘で行い、園児らにエゾヤマザクラの苗木60本を植樹していただきました。

訓子府幼稚園児や若がり学級の皆さん、訓子府ライオンズクラブの方など約120人が参加し、桜の丘斜面に、事前に配置していた苗木のところに分かれ、苗木の根元にスコップなどで土をかけていました。園児は「早く大きくなって、きれいな花を咲かせてね」と願っていました。

## 町制施行60周年記念事業



内橋氏招き、記念講演会開催

経済評論家の内橋克人氏を講師に招いた「訓子府町制施行60周年記念講演会」を11月17日公民館で開催しました。内橋氏は「日本の明日を求めて、地域の生命・地域の力・地域の夢」と題して講演。東日本大震災や福島原発事故、TPP（環太平洋連携協定）での政府の対応などについて説明したあと、「食料（フィード）、エネルギー（E）、福祉・教育（CIIケア）など一体となった循環型地域社会、FEC自給圏をめざす町になってほしい。そしてTPPに対抗する経済を築き上げてください」と訴えていました。

また、「私なりの解釈として訓子府の文字には子どもに教える育てる場の意味があると思う。言葉の遺産を後世に伝えて」とも話していました。

## KAPPA マスターズ開催

## 約200人が力泳



「第17回KAPPAマスターズ水泳大会」が、11月6日温水プール「KAPPA」で開かれました。訓子府をはじめ北見、札幌、旭川など道内各地から約200人が参加し、水しぶきを上げながら力強く泳ぎ、自己の記録に挑戦しました。

## 学芸会や発表会で劇・遊戯などを披露

訓子府小学校



幼稚園



## 子どもたちが舞台上で熱演



訓子府中学校



居武士小学校

学芸会は、訓子府小学校が10月30日、居武士小学校が11月13日に、さらに、訓子府幼稚園の発表会は11月20日にそれぞれ開かれました。また、訓子府中学校の学校祭は10月29日に行われました。劇や歌、器楽演奏、遊戯などそれぞれ当日の舞台発表に向けて練習を重ねてきたもので、園児、児童そして生徒は練習の成果を発揮し、その熱演に会場から大きな拍手が起きていました。



まちのわだい



## 多くの人を魅了

秋の文化祭芸能発表

秋の文化祭芸能発表会が11月3日、公民館で開催されました。津軽三味線の演奏、カラオケ、民舞、民謡のほか、子どもたちのヒップホップダンスなど18団体約110人が、舞台発表を行いました。日ごろ取り組んでいる活動の成果披露は、会場を訪れた多くの人を魅了していました。



## くんねっぷ健康まつり



「くんねっぷ健康まつり」を11月12日、町公民館で開催、約200人が訪れて、健康のチェックなどを行いました。会場にさまざまなコーナーを開設しました。健康チェックコーナーでは、肺活量測定や骨密度測定など、運動コーナーでは、ウォーキング指導や砂袋投げ記録会など、さらに食生活コーナーでは「大豆入りポパイカレー」の試食会も実施しました。参加された方は、楽しみながら日常の運動や食生活をあらためて考えていました。また、この日4Hまつりも同時開催され、野菜の即売に多くの方が詰めかけていました。

## 自分の健康をチェック